

文献 22

Zhou, Shi; Huang, Li-Ping; Liu, Jun; Yu, Jun-Hai; Tian, Qiang; Cao, Long-Jun. Bilateral effects of 6 weeks' unilateral acupuncture and electroacupuncture on ankle dorsiflexors muscle strength: a pilot study. Archives of Physical Medicine and Rehabilitation. 2012; 93(1): 50-55.

1. 目的

両側の足関節背屈筋力に対する経穴へのマニュアル鍼刺激、鍼通電、非経穴部位への効果を検討する。

2. 研究デザイン

準ランダム化比較試験

3. セッティング

大学のリハビリテーション研究室

4. 参加者

健常成人男性 43 名

5. 介入

Arm1: コントロール群 (10 名)

Arm2: 経穴へのマニュアル鍼刺激群 (11 名)

Arm3: 経穴への鍼通電刺激群 (11 名)

Arm4: 非経穴への鍼通電刺激群 (11 名)

経穴の刺激は足三里 (ST36) と下巨虚 (ST39) へ行い、非経穴への刺激はその経穴の近位部位とした。右足に 15 - 30 分の鍼刺激または鍼通電刺激を週 3 回、6 週間行った。

6. 主なアウトカム評価項目

両足関節における等尺性の足背屈最大筋力を実験期間の前後で評価した。

7. 主な結果

反復測定分散分析の結果、すべての鍼刺激を行った群で有意に筋力が増加した。右足で 35 - 64%、左足で 32 - 49% ($p < 0.01$) であった。対照群では有意な差は認められなかった ($p < 0.05$)。

8. 結論

片側の鍼刺激は、両足関節の筋力を改善することができ、この研究で使用された非経穴への鍼刺激も同様に筋力を増加する可能性がある。

9. 論文中の安全性評価

記載なし

10. Abstractor のコメント

本研究は、マニュアル刺激、経穴、非経穴への鍼通電刺激が筋力に与える影響について検討が行われている。鍼刺激が筋力に与える影響についての貴重な報告である。しかし、ランダム化の詳細な記載はなく、ランダム化が成立しているかは不明である。また、鍼刺激が筋力を増強させるかについては読者側も慎重に判断する必要があり、今後の報告が待たれる。

11. Abstractor and date

藤本英樹 2021. 2. 14